

# チャペル週報

No. 8

2015.5.25 ~ 5.29

武力によらず、権力によらず、ただわが  
霊によって、と万軍の主は言われる。

(ゼカリヤ書4章6節)



ランバス記念礼拝堂前

関西学院宗教センター

---

## ☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

5月25日(月)ランバスチャペルアワー「食卓を共に囲むチャペル」ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

神 ランバスチャペルアワーに合流  
経 舟木 讓(宗教主事)  
人 出会い③ 山 泰幸(人間福祉学部教授)  
聖和 聖書物語 どうしてこのわたしが?  
理 前川 裕(宗教主事)

---

5月26日(火)神 シリーズチャペル "Mastery for Service" 東 よしみ(神学部助教)

文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 世界と出会う②: Chapel in English Alan Brady(社会学部教授)  
法 ペンテコスト  
経 ペンテコステを覚えて 舟木 讓(宗教主事)  
商 English Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)  
国 讚美歌練習 関西学院聖歌隊  
聖和 応援団総部吹奏楽部  
理 前川 裕(宗教主事)  
総 Bridge for Children, KGU

---

5月27日(水)神 ゴスペルクワイアによる音楽礼拝

法 Pentecost Christian Hermansen(宣教師)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)  
商 山本俊正(宗教主事)  
人 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
国 平林孝裕(宗教主事)  
聖和 田淵 結(教育学部宗教主事)  
理 前川 裕(宗教主事)  
総 村瀬 義史(宗教主事)

---

5月28日(木)神 市瀬 晶子(人間福祉学部助教)

文 Ruth M. Grubel(関西学院院長)  
社 春の音楽チャペル② 聖歌隊  
法 ペンテコスト  
経 音楽チャペル バロックアンサンブル  
商 嶋村 誠(商学部教授)  
国 Eun Ja Lee(宣教師)  
聖和 聖和創立記念礼拝「許されて共に生きる」森本 宮仁子(大阪聖和保育園園長)  
総 関西学院室内合奏団

---

5月29日(金)院 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

神 English Chapel David Wider(神学部教授)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 山本俊正(商学部宗教主事)  
人 出会い④ 石川久展(人間福祉学部教授)  
聖和 ラオスの朝の景色、いのちの分かち合い 今津屋 直子(教育学部教授)  
理 関西学院グリーンクラブ

---

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)  
5月29日(金)理工学部のために 加藤 知(理工学部長)

---

# ペンテコステ：「スーパーグローバル宗教」の誕生

加 納 和 寛

イエス・キリストは十字架で処刑された後、3日目に復活しましたが、復活から40日後に天に昇り、あとに残された弟子たちは新たなコミュニティを形成しつつありました。そのまま何事もなければ、このコミュニティはユダヤ教の分派の一つとして、ほどなく歴史上から消えてしまったかもしれません。しかしイエス・キリストの昇天から10日後、つまり復活から50日後（「ペンテコステ」はギリシア語の「50番目の」を意味する語に由来します）に、集まっていた弟子たちに「炎のような舌」の「聖霊」が天から降り注ぎました。すると弟子たちは、それまで学習したことがないはずのさまざまな言語をしゃべり出し、外に出ていろいろな国の人々にイエス・キリストのことを語ったのです。この出来事を記念するのが「ペンテコステ」です。

この出来事はキリスト教にとって重要な意味があります。というのは、この時からキリスト教は「自分から外へ出かけて行って、相手にわかる形式でこちらから話しかける」宗教になったのです。それは宗教として当たり前では？と思うかもしれませんが、しかし宗教に限らず、世の中のさまざまな会社、団体、サークルなどを観察してみてください。「わたしたちの良さがわかる人だけ向こうから来てくれればいい。こちらから出かけて行って宣伝する必要はない」という態度のグループはけっこう多いものです。

しかしキリスト教は違います。ペンテコステの日以来、こちらから出かけていき、相手に通じる言葉で話しかけるのがキリスト教の基本姿勢です。関西学院もそのキリスト教の基本姿勢から生まれたものの一つです。創立者のW.R.ランバス先生がわざわざ日本に来てくださらなければ、聖書の舞台である中東からも、ランバス先生の故国アメリカからも遠く離れた東洋の島に、キリスト教の学校が設立されることはなかったのです。

その意味でキリスト教は最初から、世界へ出かけていくのが当たり前の「スーパーグローバル宗教」だったのです。あなたが今すでに、世界の人と話したい、世界に出て行きたいという燃えるような情熱を持っているとしたら、それはあの2000年前のペンテコステの日に降り注いだ「聖霊」が、あなたを導いているのかもしれません。

(神学部助教)

### ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月～6月には、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月28日(木) 関西学院バロックアンサンブル

6月1日(月) 関西学院大学応援団総部 吹奏楽部

6月3日(水) 関西学院ハンドベルクワイア

6月10日(水) 関西学院聖歌隊

6月11日(木) 関西学院ゴスペルクワイア "Power Of Voice"

いずれも12時50分～13時20分

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

### ●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。春学期の予定は以下のとおりです。どなたでもお気軽にお越しください。

5月25日(月) 食卓を共に囲むチャペル

6月22日(月) 献血チャペル(仮題)

いずれもランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)10:35～11:05

\*ランバスチャペルアワー委員会は、共にチャペルをつくる学生を募集しています。

興味のある方は、吉岡記念館事務室・宗教センターに声をおかけください。

### ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

5月主題:「建学の精神」

5/28(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

### ●オルガン音楽の泉 2015 Spring Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

12:50～13:20[開場12:40予定]

関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

第1回 6月4日(木) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第2回 6月12日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第3回 6月23日(火) 瀬尾 千絵(日本基督教団 神戸教会オルガニスト)

第4回 7月1日(水) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

お問い合わせ 宗教センター

### ●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第2回 6月4日(木)18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

### ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

### ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。